

仲間とともに切り拓く、アクティブシニア活躍の場

セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

東大の生きがい就業研究に参加したシニアが作った法人です。地域の就労や仲間づくりの支援のために、講演会、講座、サロンなどの活動を行っています。

アクセス



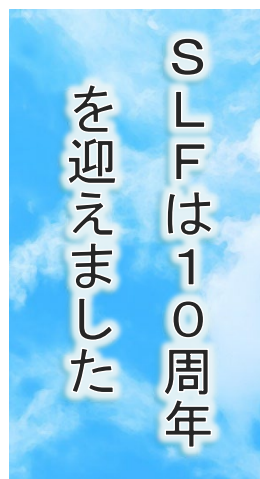
柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、1階赤い看板の「はんこ屋さん 21」が目印。SLF は7階 住所・電話は下部青帯

代表理事 中谷 明

なお、この拡張には、昨年度ご寄付いただいた「柏・愛らぶ基金」二十二万円 (SLF 通信 2023年3月号でご報告済) も充当させていただき、引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

かねて懸念の事務所スペース拡張につきまして、この十月から同じ7階の奥の部屋を、「研修室」として借り増しすることができました。各種研修会・講習会、健康麻雀講座、わいわいサロン等、活動の幅をひろげ、元氣シニアの地域参加・活躍の場をさらに充実させていく所存です。会員の皆様の、より自発的な活動参画を期待しています。

SLF 事務所拡張のお知らせ



セカンドライフファクトリー通信

発行者 中谷 明
一般社団法人 セカンドライフファクトリー



SLF ホームページ

「柏・愛らぶ基金」を通じたSLFへの寄付のお願い

SLFは、「柏・愛らぶ基金」(柏市民公益活動促進基金) 対象団体の認可を受けています。この制度は、みなさまからの寄附金を活用して、地域で公益的な活動を行う団体を支援し、活動しやすしい環境作りを進めることを目的とするものです。寄附金は実質的にふるさと納税と同様の仕組みで、寄附控除対象となります。確定申告あるいは「ふるさと納税ワンストップ特例制度」により、所得税、住民税が軽減されます。所得額、家族構成、控除額、年齢等により異なりますが、収入や各種控除額などによって決まる限度額内であれば、寄附額にかかわらず実質2千円の負担で寄付ができます。元氣シニアの地域参加を促す自主的な活動を続けて、おかげさまでSLFはこの春、設立10周年目を迎えました。会員のみなさまのあたたかいご支援のおかげと深く感謝いたします。

生涯現役

人生を楽しむ「達人」でありたい

- ・シニアが毎日元気で過ごせるような就労のお手伝いをしています
- ・地域の手伝いをして、やりがいを感じ少しのお小遣いが貰えれば嬉しい!

是非、パレット柏にお越しください!!

柏市生涯現役促進協議会

柏市柏1丁目7番1-301号パレット柏
☎04-7157-0282 (平日 10~16時)

かしわ生涯現役ネット
<https://kashiwa-secondlife.com/>

SLF は協議会のメンバーとして協力しています

(次ページに続く)

※いずれの場合も寄附の種類として「団体応援寄附」をお選びいただき、団体名に「セカンドライフファクトリー」をご指定ください。 ※折り返し市から納付書が届きます。

《寄附申出書による場合》
「柏市民公益活動促進基金 寄附申出書」に記入し、郵送または柏市市民活動支援課に持参にてご提出ください。
寄附申出書は、セカンドライフファクトリー事務所、近隣センターに置いてあるパンフレットに付いています。
《柏市ホームページによる場合》
寄附申出フォームに入力し送信します。

柏市外にお住いの方もご寄附可能です。法人も可能です。
【ご寄附の申出方法】
《寄附申出書による場合》
「柏市民公益活動促進基金 寄附申出書」に記入し、郵送または柏市市民活動支援課に持参にてご提出ください。
寄附申出書は、セカンドライフファクトリー事務所、近隣センターに置いてあるパンフレットに付いています。

自主的活躍の「場」充実
募集期間 2023年10月~2023年12月10日

SLF 活動の次の10年を展望して、活動の場の一層の充実をはかり、皆様方とともに前進していく決意を新たにしております。寄附金の趣旨をご理解賜り、ご協力よろしく願っています。

「農あるくら」のすすめ
セカンドライフのライフスタイルを考える

第899回「三」講演会のご案内
場所 ラコルタ柏 (教育福祉会館) 柏市役所隣り。赤いレンガ色の建物。
日時 11月11日(土) 12時~16時
12日(日) 10時~16時

セカンドライフファクトリーとしては2回目の参加で、日曜日には講演会を開催します(講演会のご案内参照)。さらに、2日間SLFの活動を紹介します。展示等を行います。ぜひお立ち寄りください。

第3回ラコルタ柏フェスティバルは、子供から大人まで誰でも参加できるフェスティバルです。約40団体が、活動のアピールや発表などを行います。

ですので、指定金融機関窓口または市役所で納付をお願いいたします。詳しくは、柏市ホームページから「柏・愛らぶ基金」を検索ください。
<https://www.city.kashiwa.lg.jp/shiminkatsudo/region/shiminkatsudo/shien/2059.html>

講師 三輪 正幸 先生

千葉大学 助教

三輪先生はNHK「趣味の園芸」講師でもおなじみ、果樹栽培に関する著書多数。柏の葉公園の「緑の講演会」講師、柏の葉はちみつ倶楽部の立ち上げ指導等 地域活動にも積極的に参画されています。

内容 都市農業と市民とのかかわり、趣味の園芸を通じたシニアの地域参加による仲間作り・生涯学習、援農、農福連携等の幅広いテーマについて、実例も交えながら紹介し、セカンドライフのライフスタイルを考えるヒントとします。(第3回ラコルタ柏フェスティバルに協賛し同時開催)

日時 11月12日(日)
10時~12時場所 ラコルタ柏(柏市教育福祉会館)
2階 多目的研修室

主催 無料

費用 無料

申込 フアクトリー(SLF)
メール: info-slf@jcom

home.ne.jp (件名: 第86回講演会申込) または

WEB: セカンドライフファクトリー
(<https://www.secondlifefac>)

わいわいサロン

会員募集

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。参加費無料。

《サロン一覧》
いつまでも勉強しよう!
投資を楽しもう!
異文化交流サロン
メタバースを楽しもう
サイクリングを楽しもう!
生成AIを楽しもう!

詳しくはWebで。セカンドライフファクトリーで検索。

広告

プチカル
柏の葉フリー麻雀クラブ
(健康麻雀)

平日 10時~13時
1回ごとの予約制
お一人から受付
1回500円

土曜はグループ利用のみ

柏市柏の葉 2-3-27
TEL 04-7100-8439

info@pc-kashiwa.com
駐車場あり(100円)

プチカル柏の葉

検索



庭木のお手入れは

SLFガーデン
サポートへ
お見積り無料

安価で丁寧な仕事
庭木の改作を提案

TEL 04-7100-2839

<https://slf-gardensupport.com/>

toriy.org) の講演会の申込ページ または

電話: 04-7100-802

3 (平日 10-12、13-15時)

定員 50名(先着順)

SLFにおける農福連携事業について

ノウフクという言葉が耳にした事はありませんか。農業と福祉が最近では意外と身近な関係にあるのです。農業を担う担い手が高齢化し不足している現代、福祉施設で働く障がい者の社会的地位が恵まれていないという現代。その両方が補いながら仕事が出来たら素晴らしい事だと思いませんか。さて、ニンニクグループでは、約2年ぶりに黒ニンニクの販売をします。

それには、障害者福祉施設との関係構築が出来た事が大きな力となりました。それは柏市障害福祉課と千葉県障害者就労事業振興センターのサポートにより、高柳・わかたけ社会センター(障害者就労施設)と私達が農福連携事業を始める事ができる様になったからです。

私たちSLF農業のシニアは従前から手賀の耕作放棄地を借りてニンニクを栽培してきました。

そのニンニクを障害者就労施設の高柳・わかたけ社会センターの皆さんが黒ニンニクに加工してくれるよ

うになったからです。

これが農福連携事業の一つのモデルなのです。

早速私たちは、SLF事務所や農家直販わくわく広場などで販売を始めました。



出来た製品は甘くてとろける美味しさで、黒ニンニクは滋養と元気をつけるにはもってこいの健康野菜なので、皆様が購入して支えていただけたら健康と社会福祉のお役立ちになります。

私たちは今後、高柳・わかたけ社会センターには他の農作業のお仕事のお手伝もして頂きたいと思っております。

わかたけ社会センターよりご挨拶

始めまして、私共の施設は柏市高柳にある社会福祉法人わかたけ社会センターと申します。

わかたけ社会センターとは、就労継続支援B型といい、障がいをお持ちの方で一般社会での仕事に困難な方達が日中作業をされる場所です。

私たち職員一同作業をとおして、利用者皆が充実した日々を送って貰いたいと日々考えております。日々の作業では農耕班、養鶏班、加工班、配達班に分かれ職員、利用者共に毎日汗を流し頑張っています。障害者施設という、皆様どういったイメージをされるでしょうか？働く事が難しい？？意思疎通ができるのか？？などのイメージを持たれる方もいると思いますが、障がいをお持ちの方でも優れた能力があり、責任を持った作業(仕事)が出来ることがたくさんいらっしゃいます。掲げている法人理念として

「繋がりに共に生きる」人と地域と社会の繋がりを大切に豊かな関係を紡ぎ、地域の想いと共に歩みます。を大切にしています。

そんな中頂いたお話しが、セカンドライフファクトリー様からの黒ニンニクづくりです。

私たちが大事にしている、地域との繋がりがもてる事、新しい作業を通して利用者の方が働く喜びを感じて貰いたいとの、思いから今回引き受けさせて頂きました。

わかたけ社会センターでの活動を、今後も応援して頂けると幸いです。

社会福祉法人 高柳福祉会
わかたけ社会センター
管理者 吉田 真理